

山形県上山市

【2期計画：平成29年12月～平成35年3月】

- ・羽州街道の要衝として上山城を中心に城下町が形成。出湯のまちでもあり宿場町として繁栄。
- ・鉄道開通により下町界隈が地域の流通拠点となり、商業市街地に変貌。
- ・山形蔵王や天童と共に、山形県の広域観光圏を形成。
- ・人口31,569人(平成27年国勢調査) 面積241Km²

【前期計画(平成24年12月～平成29年3月)の概要】

- 温泉・上山城等の歴史・文化資源等の地域資源を活かし磨きをかけ、それらをつないで回遊性が生まれ、市民も観光客も健康で歩きたくなるまちを目指す。
- 商業、図書館等の複合的な機能を有する生活拠点施設「カミン」の集客力強化や魅力ある商店街づくりにより、活気あるまちを目指す。

【中心市街地の課題等】

- 観光客の来訪頻度を高めたり、滞在時間を延ばしたりする仕掛けが不足しており、恒常的な賑わいや回遊につなげていない。
- 「カミン」からテナントが相次いで撤退したことで集客力が著しく低下しており、多くの市民が集まる集客施設としての再生が急務となっている。
- 商店街の魅力低下や認知度不足等により来街者が減少し、空き店舗の利活用も進まず、商店街の商業機能が低下している。
- 市全体に比べて早いスピードで人口減少と高齢化が進み、今後さらなる空き家の増加やコミュニティ機能の低下が懸念される。

【目指す中心市街地像】

また来たくなるまち ずっと居たいまち

【前計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値	フォローアップ値
回遊促進・商店街利用促進による賑わい創出	歩行者通行量(休日)	2,398人(H21)	2,566人(H28)	1,357人(H28:未達成)
居場所づくり・市民活動の拡大による賑わい創出	まち中の交流施設利用者数(年間)	37,419人(H23)	60,000人(H28)	39,100人(H28:未達成)

【新計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値
また来たくなるまち	回遊ルート of 歩行者通行量(平日+休日)の平均	1,034人(H27)	1,106人(H34)
活力あふれるまち	商店街の歩行者・自転車通行量(平日+休日)の平均	1,562人(H27)	1,671人(H34)
	中心市街地内の新規出店数(計画期間)	11店(H24~H28)	15店(H29~H34)
みんなで創る住みよいまち	市民活動等施設利用者数(年間)	38,192人(H28)	77,000人(H34)
	市全体人口に対する中心市街地人口割合(%)	12.71%(H28)	12.76%(H34)

また来たくなるまち

- 【主要事業】
- ・駅前観光情報・交流施設整備事業
 - ・上山型温泉クアオルト構想事業
 - ・まち歩きマップ作成・活用事業
 - ・上山城保全整備・活性化事業
 - ・武家屋敷・旧曾我部家活用事業

活力あふれるまち

- 【主要事業】
- ・カミン再生整備事業
 - ・電子マネー付ポイントカード導入推進事業
 - ・新規創業支援事業
 - ・経営力強化支援事業
 - ・商店街ツアー実施事業

みんなで創る住みよいまち

- 【主要事業】
- ・カミン再生整備事業(再掲)
 - ・中部地区公民館活用事業
 - ・地域優良賃貸住宅建設事業
 - ・空家等利活用事業(空き家バンク活用事業等)
 - ・市営住宅建て替え事業

上山市中心市街地活性化基本計画の事業概要

また来たくなるまち

①駅前観光情報・交流施設整備事業

駅前にインバウンドに対応した情報発信、観光案内、歴史・文化的体験・交流、地元特産品の物販等を行う施設を整備し、回遊型観光の拠点とし、交流人口の拡大を図る。



②上山型温泉クアオルト構想事業

前計画で整備した上山城周辺の回遊ルートを活かし、まちなかウォーキングを推進し、健康増進と回遊性の向上を図る。

③まち歩きマップ作成・活用事業

商店街・観光施設・地域資源等を掲載したまち歩きマップを活用し、店舗や地域資源の魅力に触れながらまち歩きを推進し、回遊性を高める。

活力あふれるまち

④カミン再生整備事業

カミン1・2階に、子育て支援施設、高齢者サロン、若い人が集う場所、交流スペース、テナントスペース等を整備し、子ども・子育て世代・高齢者の多世代が暮らし続けられるまちなか拠点施設機能の強化により再生を図り、周辺商店街と連携して活性化を図る。



⑤電子マネー付ポイントカード導入推進事業

新しい電子マネー付ポイントカードを導入し、顧客情報管理による販売促進や行政と連携した取組みにより、利用者の利便性を高め、買物客増加による経済活力の向上を図る。

⑥新規創業支援事業

相談体制の構築や研修会の実施により、空き店舗の活用を促しながら新規創業を支援し、経済活力の向上を図る。

⑦経営力強化支援事業

新商品開発や情報発信等個店や商店街の魅力向上につながる取組みを支援し、商店街の商業機能強化を図る。

みんなで創る住みよいまち

⑧中部地区公民館活用事業

市民活動の拠点として、地域と連携した事業展開と運営、市民団体の自主的活動と交流により、市民活動を拡大させる。

⑨地域優良賃貸住宅建設事業

子育て世代向けの賃貸住宅を整備し、若い世代のまちなか居住を誘導し、定住人口を確保する。

⑩空家等利活用事業(空き家バンク活用事業等)

空き家バンクや住宅建設改修支援により、増加する空き家を利活用しながらまちなか居住を誘導し、定住人口を確保する。

